

黒川区で防災避難訓練が実施されました

○背景・・・有田町黒川区は、過去に大雨による大災害を経験している地域であることから、地震や風水害などの災害発生時における早期避難の重要性を再認識してもらう必要がありました。加えて、日頃の備えや近所への声掛けなど、訓練での気付き・振り返りを通した防災意識の向上が課題でした。

○取組内容・・・区民、区役員ほか消防団による実働型避難訓練を実施しました。



サイレンを鳴らして避難を呼び掛ける消防団員



公民館前の受付に並ぶ避難した区民



各班ごとに避難者数などを記録します



黒川区長、消防署、消防団、町防災担当による振り返り

○訓練内容

【区】地震による被害発生、避難準備・避難指示を防災行政無線で区民へ周知。消防団員も巡回により黒川公民館への避難を呼び掛けました。公民館では、避難者の受付や安否確認、要配慮者対応、炊き出しなどの避難所運営を実践しました。

【消防署】訓練の講評、訓練の大切さ、ハザードマップについて講話されました。

【町】訓練の講評、非常用食料を提供しました。

○訓練日・・・令和6年9月8日

○参加人数・・・約120人